

# いざ宣教の旅へ！

---

シリーズ～続福音の力～

2021/8/15

# 使徒言行録13章1～5節

アンティオキアでは、その教会にバルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、キレネ人のルキオ、領主ヘロデと一緒に育ったマナエン、サウロなど、預言する者や教師たちがいた。彼らが主を礼拝し、断食していると、聖霊が告げた。「さあ、バルナバとサウロをわたしのために選び出しなさい。わたしが前もって二人に決めておいた仕事に当たらせるために。」そこで、彼らは断食して祈り、二人の上に手を置いて出発させた。

聖霊によって送り出されたバルナバとサウロは、セレウキアに下り、そこからキプロス島に向け船出し、サラミスに着くと、ユダヤ人の諸会堂で神の言葉を告げ知らせた。

# いざ宣教の旅へ！

- 成長したアンティオキア教会
  - 異邦人教会・バルナバとサウロの教育により
- 多種多様な教師たち
  - 「ニゲル(黒人？)と呼ばれるシメオン、キレネ人のルキオ、領主ヘロデと一緒に育ったマナエン」
- 聖靈による任命
  - 聖靈が告げた。「さあ、バルナバとサウロをわたしのために選び出しなさい。わたしが前もって二人に決めておいた仕事に当たらせるために。」<1:8
- 送り出された二人
  - 「二人の上に手を置いて出発させた。」



# 宣教旅行を可能にしたもの

## ➤ 比較的安全な世界

- ローマ帝国

## ➤ 発達した交通手段

- 「船
- 道路

## ➤ 共通の言語

- アラビア語

## ➤ 世界中のユダヤ人

- バビロン捕囚以降、キリスト教徒たちによる
- 世界の主要都市には今もある

福音宣教が行われるはるか以前から、神様による準備が行われていた！

(ネー)  
(シナゴグ)

A photograph of a paved Roman road made of large, rectangular stones. The road is flanked by tall, dark green cypress trees on both sides. In the background, there are more trees and some low stone walls or ruins on the right side.

ローマ街道(約8万km)

# VIAE ROMANAEE MAIORES

Tabula reticuli





## 使徒言行録13章14～49節(抜粋)

パウロとバルナバはペルゲから進んで、ピシディア州のアンティオキアに到着した。そして、安息日に会堂に入って席に着いた。律法と預言者の書が朗読された後、会堂長たちが人をよこして、「兄弟たち、何か会衆のために励ましのお言葉があれば、話してください」と言わせた。そこで、パウロは立ち上がり、手で人々を制して言った。「イスラエルの人たち、ならびに神を畏れる方々、聞いてください。この民イスラエルの神は、わたしたちの先祖を選び出し、民がエジプトの地に住んでいる間に、これを強大なものとし、高く上げた御腕をもってそこから導き出してくださいました。…

…神は約束に従って、このダビデの子孫からイスラエルに救い主イエスを送ってくださったのです。…エルサレムに住む人々やその指導者たちは、イエスを認めず、また、安息日ごとに読まれる預言者の言葉を理解せず、イエスを罪に定めることによって、その言葉を実現させたのです。そして、死に当たる理由は何も見いだせなかったのに、イエスを死刑にするようにとピラトに求めました。こうして、イエスについて書かれていることがすべて実現した後、人々はイエスを木から降ろし、墓に葬りました。しかし、神はイエスを死者の中から復活させてくださったのです。このイエスは、御自分と一緒にガリラヤからエルサレムに上った人々に、幾日にもわたって姿を現されました。その人たちは、今、民に対してイエスの証人となっています。

…だから、兄弟たち、知っていただきたい。この方による罪の赦しが告げ知らされ、また、あなたがたがモーセの律法では義とされえなかつたのに、信じる者は皆、この方によつて義とされるのです。…次の安息日になると、ほとんど町中の人が主の言葉を聞こうとして集まつて來た。しかし、ユダヤ人はこの群衆を見てひどくねたみ、口汚くののしって、パウロの話すことに反対した。そこで、パウロとバルナバは勇敢に語つた。「神の言葉は、まずあなたがたに語られるはずでした。だがあなたがたはそれを拒み、自分自身を永遠の命を得るに値しない者にしている。**見なさい、わたしたちは異邦人の方に行く。** 異邦人たちはこれを聞いて喜び、主の言葉を贊美した。そして、永遠の命を得るように定められている人は皆、信仰に入った。こうして、主の言葉はその地方全体に広まつた。

# 伝えたメッセージ(福音)

- 会堂で話す機会を与えられる
  - ファリサイ派の教師であったパウロ
- 神に選ばれた特別な民、ユダヤ人
  - 自分たちの歴史には神の摂理が働いている
- イエスは約束された「救い主(メシア)」である
  - 「神は約束に従って、このダビデの子孫からイスラエルに救い主イエスを送ってくださったのです。」
- 指導者たちはイエスを殺すことで聖書の言葉を成就させた
  - 「イエスを罪に定めることによって、その言葉を実現させた」

# 伝えたメッセージ(福音)

- イエスは死んだが、復活した
  - 「神はイエスを死者の中から復活させてくださったのです。」「その人たちは、今、民に対してイエスの証人となっています。」
- それは聖書の約束の通りである
  - 『あなたは、あなたの聖なる者を／朽ち果てるままでしてはおかれない』(詩編16篇)
- 律法によらず信仰によって義とされる
  - 「あなたがたがモーセの律法では義とされえなかつたのに、信じる者は皆、この方によって義とされるのです。」

# 福音は異邦人へ

- 新しい教えに興味を示したユダヤ人たち
  - 「人々は次の安息日にも同じことを話してくれるよう  
にと頼んだ。」
- 集まってきた町中の人々
  - 「次の安息日になると、ほとんど町中の人人が主の言  
葉を聞こうとして集まって來た。」
- 反発したユダヤ人たち
  - 「ユダヤ人はこの群衆を見てひどくねたみ、口汚く  
ののしって、パウロの話すことに反対した。」
- ユダヤ人を見限る
  - 「見なさい、わたしたちは異邦人の方に行く。」

# いざ宣教の旅へ！

- 宣教の準備は主が整えておられる
  - 私たちの知らないうちに環境は整っている
- 宣教の働きは聖霊の働き
  - 「前もって二人に決めておいた仕事」
- まずは手がかりのある所から
  - 最初に言ったのは**バルナバの故郷キプロス島**
  - ユダヤ人たちがおり、聖書の言葉を知っている
- 福音はどこで芽を出すか分からぬ
  - 福音を信じたのは異邦人だった！
  - 聖霊の御業は意外な形で起こる
- **あなたも遣わされている！**